



特別養護老人ホームみちのく荘

# まるめろ通信

[まるめろ通信 / 第 103 号]

発行日 / 2014 年 11 月 30 日  
発行 / 青森社会福祉振興団  
十二林みちのく荘 0175 (23) 1600  
金谷みちのく荘 0175 (23) 0781  
みちのくクリニック 0175 (23) 1171  
城ヶ沢みちのく荘 0175 (24) 3163  
Eメール / marumelo@michinokuso.or.jp



日本の社会福祉法人が、海外で介護人材育成事業を行うのは初の試みです。

## ベトナム・国立フエ医科薬科大学と「日越医療・福祉事業協定書」に調印！

### 調印式の様子

11月1日(土)、ベトナム中部のトゥアティエンフエ省フエ市にある、国立フエ医科薬科大学の力オ・ゴック・タン学長と、当法人の建部玲子理事長は「日越医療・福祉事業協定書」に調印し、両者協働で日本とベトナムの架け橋となる高齢者介護人材育成事業を開始することに正式に合意しました。

調印式には、フエ省やフエ市の代表者等の来賓を含む、日本関係者及び大学関係者総勢約50名が集まり、両者にとっての歴史的な第一歩のスタートを見守りました。

建部理事長が「介護には、国境も国籍も民族も何の隔たりもない。全ての人々は人生の最後の時期を幸せに暮らす権利がある。日本人が少しでも早く身につけた介護の理念や技術を独占するのではなく、アジアの多くの方々と共有したい。その始まりが、今日である。」と宣言し、国立フエ医科薬科大学側からは、「日本式の介護に関する教育を通して、日本人が持つ規律や道徳心も、ベトナムの方に浸透させていってほしい。そして、フエでの協働事業が契機となり、ベトナム全土へ高齢者介護の

重要性が広まっていくことを、切に願う。」と、調印に際しての言葉をいただきました。

### 両国の状況と事業目標

現在、日本において介護人材の不足は深刻な状況です。将来この状況がより深刻度を増しても、十分なサービスの提供を継続していくべく、当法人では2008年よりEPA(経済連携協定)を利用して、海外からの外国人介護福祉士候補者の受入を進めてきました。一方、ベトナムでも、2012年に高齢化社会に突入り、2030年には世界最速で高齢社会に突入すると言われております。高齢者介護に関する社会的な制度、専門的な知識や人材などがほぼ皆無の状況です。



建設中のフエ医科薬科大学の別棟  
この建物の教室を借りて介護教室を開講します。

ベトナムで介護人材育成を行うことで、日本にとっての介護人材不足を補い、そしてベトナムにとっては、今後必須となる高齢者介護分野で業界を牽引し、指導を行える中心的人材の育成を目指していきます。

私たちは、介護人材育成からスタートしますが、将来的にはベトナムで数年以内に医療と介護が融合した施設を建設・運営することを次の目標としています。今回のこの事業で介護を学んだベトナム人介護士が、自分の専門能力を発揮できる場所としての施設であり、夫婦の共働きの増加が原因で介護をしてくれる人がいない高齢者が、安心して生活できる場所という、2つの大きな意味が込められています。

ベトナムでの介護人材育成↓日本での就労↓ベトナムでの就労という循環サイクルを作ること、両国が抱える高齢者介護に関する課題解決の一助になればと考えています。

### 特集

## 厚生労働省 福祉人材確保対策室長 武内和久氏に聞く!!

去る8月3日、当法人に厚生労働省福祉基盤課福祉人材確保対策室長の武内和久氏がお見えになりました。その際、福祉や介護に関する意見交換会を行いました。多岐にわたる内容でしたが、重要だと思われる部分を要約して掲載します。

### これからの社会福祉法人について

「介護の現場で職員の確保が非常に困難な状況となっています。少子化が進行している中、将来にわたって日本人だけでは人材の確保・育成は不可能になると思います。」

#### 武内室長

対策室として内々で需要と供給の計算をしています。まずは国内人材の供給を基本としつつ、EPAなどの外国人も一部結果的に寄与すると考えています。しかし、ここで問題になるのは地域差が大きいということです。今、都道府県ごとの需要推計を出しているところですが、地域によって取り組みに温度差があります。各都道府県が人材確保に取り組みますが、基金を用意して活用を期待しておりますが、それを利用して熱心に取り組んでいるのは西日本の京都や広島などが多く、全国的にはまだ十分活用されていないようです。

厚生労働省としては、日本人だけで可能か不可能かは地域ごとで事情が違い、まずは需給バランスを検証していただくことが必要と考えています。さらにとて外国人を導入すれば不足する人数をまかないきれるものではなく、まずはしっかりと日本人を確保しなければなりません。

「介護人材が枯渇の状況にあることから、社会福祉法人が海外において人材の確保、育成に関する事業を行うことを国として認めることは可能でしょうか。」

#### 武内室長

担当者によると、厚生労働省としては、既に海外事業を行っている既存の社会福祉法人があることから可能であり、事業としては公益事業に該当するとの見解です。

### 地域交流について

「将来にわたる介護人材の確保を考えたとき、幼少期から介護を身近に感じられるように、例えば保育園・幼稚園の園児や小学校の生徒、さらには保護者を含めて、福祉施設との日常において相互交流が図れるように、保育園・幼稚園・小学校を福祉協力校として指定するなどの仕組みを構築する等の考えはないのでしょうか。」

#### 武内室長

イギリスでは、認知症の理解が深められるように地域の学校や企業が協力する体制を築いています。例えば小学校では認知症をテーマにした算数の問題文を作成し、生徒に考えてもらえようという授業を行うなどの工夫をしています。このことについては、文部科学省でも議論されており、土曜の授業に入れ込みないか検討しているそうです。協力の指定については、良いアイデアだと思っておりますので実現できればよいと思います。



意見交換会は、介護人材の定着を中心に議論されました。(写真左:武内氏)

やさしい街づくりを応援しています。

**みちのくクリニック**  
〒035-0067 むつ市十二林 17-1 TEL 0175-23-1171

インフルエンザ予防接種、受け付けています!  
※対象/高校生以上

診療科 内科・リハビリテーション科

診療日 月曜～金曜(祝日、年末年始は休診)

診療時間

午前の部 9:00～12:30  
午後の部 14:00～18:00

みちのくクリニック院長/川部 汎康  
非常勤医師/小野 不二男

快適な環境づくりのお手伝い

○介護用品のレンタル・販売  
(車いす・ベッド・リハビリ機器他)

○住宅改修

株式会社 **シルバーサービス**  
〒035-0033 むつ市横迎町 2-9-13  
TEL 0175-22-9511

三井住友海上火災保険代理店

株式会社 **ほけんやの成田**

安心 信頼 笑顔

お気軽にご相談ください!

むつ市新町 28-17  
TEL 33-2880 FAX 33-2881

鮮魚・冷凍・塩干加工品・青果  
- 出荷・卸問屋 -

**徳いち株式会社**

むつ市新町 37-2  
TEL 0175-31-0388  
FAX 0175-31-0389

### 祝！嚙下食メニューコンテスト 最優秀グランプリ受賞!!

9月19日に東京で行われた「第2回地域の伝統食でつくる、嚙下食メニューコンテスト2014」(一般社団法人日本医療福祉センターラルキッテン協会など主催)において、みちのく城ヶ沢フードセンターが見事、最優秀グランプリを獲得しました。このコンテストは、伝統食を注※嚙下食(えんげしよく)で創作するものです。

当法人が全国規模でのコンテストでグランプリに輝いたのは、2010年にまるめろ通信が「全国老協協、広報コンテスト広報紙部門」で最優秀賞を受賞したのに次いで2度目となります。

みちのく城ヶ沢フードセンターから出品したメニューは下北の伝統食「みそ貝焼き」です。ホタテやネギなどの食材一つ一つを、それぞれ適量の水や塩分を加えてミキサーにかけ、型に入れて蒸し、冷やして元の形を再現するように成型、盛り付けました。

審査委員長の金谷節子氏(浜松大学健康栄養学科教授・管理栄養士)からは、「ホタテには認知症が改善されると言われる亜鉛が豊富で、使用された他の食材にも高齢者に不足しがちなタンパク質などが含まれているものが多く、栄養たっぷりの素晴らしいメニューでした。」と栄養面からの評価をいただきました。



また審査員の一人、東京の有名なレストラン・キハチのオーナーシェフである熊谷喜八氏からは「とにかく味が美味しかった。お店で出せる味だ。」との言葉をいただきました。

通常、嚙下食は水分を多く入れるため味が薄くなりがちですが、このメニューでは、ホタテのうまみ成分が出汁と卵によく出るように薄めず味を引き立たせ、味、香り、舌触りにまでこだわった点が審査員の方々に高く評価されました。

今回のグランプリ受賞は、介護という世界では表面に出にくい食事の面にも力を入れ続けてきた取り組みの成果だと感じています。

これからも皆さまに安全で美味しい料理をお届けできるように、創意工夫を重ねていきたいと思っております。



応募総数 163 作品の中からの受賞でした。

### 花物語シリーズ展示中 10月3日～12月27日



### まるめろ美術館ご案内

開館時間 / 10:00 ~ 16:00  
休館日 / 水曜・木曜・年末年始

#### ●来館者の声

・「普段、版画の作品を見る機会は少ないので、すごく面白かったです。」(10代女性)  
・「小さい美術館ですが貴重な作品が多く、たくさん楽しませて頂きました。」(20代女性)  
ご意見、ご感想、ありがとうございました。

みちのく荘メディカルケアセンター内  
**まるめろ美術館**  
住所 / むつ市十二林 17-1

- 特別介護老人ホームみちのく荘
- 特別介護老人ホームみちのく荘
- みちのく総合デイサービスセンター

矢立温泉  
マエダむつ中央店  
大津  
○スイングアカデミーむつ  
○むつ市役所  
○田名部  
○下北文化会館

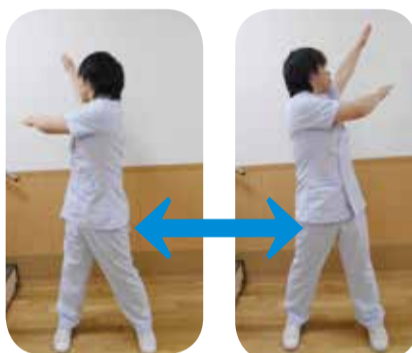
### 家庭でできるリハビリシリーズ⑤ 雪かき体操編

これからの季節、雪国に住んでいる私たちにとって、かせないのが雪かきです。青森県教育委員会は、雪かきで体を痛めないように、そして体力づくりによる健康寿命の延伸を目指し、平成17年に「健康雪かき体操」を発表しています。

「健康雪かき体操」は歌唱「雪」(雪やこんこ、あられやこんこ...)の音楽に合わせて、スコップを使う動きやスノーダンプで雪を押し出す「雪かき」の動作が取り入れられた体操です。ストレッチと筋力トレーニングを中心に12通りの運動で構成されています。

今回はその中から3つの動きを紹介いたします。少しでも安全で楽しく雪かきができるように取り組んでみましょう。

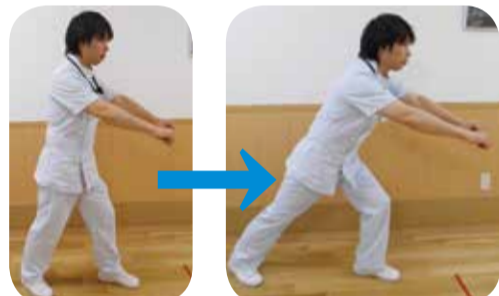
なお、この健康雪かき体操のDVDは青森県教育委員会より貸し出しも行っているため、もっと詳しく知りたいという方は青森県教育委員会スポーツ健康課にお問い合わせをしてみたいかがでしょうか。



①体幹のストレッチ  
開脚の姿勢で両腕をふり左右に体をねじります。この時、必ず手の指先を見るようにしましょう。



②スコップで雪を放る動き  
足を一歩大きく踏みだし腰を落とし、スコップで雪を遠くへ放り投げる動作をゆっくりと行います。下半身を中心に動かすように意識しましょう。



③スノーダンプで雪を押し出す動き  
片足を曲げ伸ばし、スノーダンプで押し出す動きを2回繰り返します。足の曲げ伸ばしと同時に、両腕も曲げ伸ばし、全身を使ってゆっくりと大きく行いましょう。

となり、心臓へ大きな負担となります。また、雪は塊になると相当な重さになり、腰への負担にもなります。雪かきの際は防寒対策や準備運動をしっかりと行い、安全に行いましょう。

### 家族介護教室、好評開催中 今年度のテーマは「食」!!

前号でもお知らせしました介護者教室ですが、おかげさまで好評開催中です。今年度の開催は残り1回となりましたが、「食」のテーマのもと、毎回皆さんの身近で分かりやすく、すぐに実践できるような内容で開催しています。

10月24日、11月27日の教室では、むつ市体育協会事務局を務める坂本謙二先生をお迎えし、高齢者の食生活について、実際の介護経験談を交えながら、ためになる楽しいお話を聞くことができました。

そして12月19日には、今年度の総まとめとして、「作ってみよう! バランスの良い食事」と題して調理実習を予定しています。参加費は無料です。楽しめる充実した内容ですので、どなたでもお気軽にご参加ください。

- 《会場》  
下北文化会館
- 《開催日時・内容》  
●12月19日 10時～11時30分  
・作ってみよう! バランスの良い食事
- 《持ち物》  
エプロン、三角巾
- 《問い合わせ》  
むつ市地域包括支援センターみちのく  
電話 / 0175(23)7930



### まるめろ大豊作!!

当法人のシンボルマークは「まるめろの果樹」です。初代理事長の中山久司氏がよくなく愛した果樹で、当法人の各事業所敷地内にまるめろの果樹が植えられています。毎年秋になるとたくさんのお実をつけますが、今年は天候に恵まれたおかげか一つ一つの実がとても大きく育ちました。



洋ナシに似た甘い香りを放ちます。

### たくさんのご来場 ありがとうございました!!

10月26日(日)秋晴れの空の下、むつ市十二林の法人敷地内において第1回みちのく健康フェスタが開催されました。みちのく健康フェスタではクリニック内の医療介護、福祉各分野の展示・体験コーナーを中心に、屋外ではフードセクションによるカレー、お弁当の販売、特設ステージでのゆるキャライベントショーなどが行われました。



初めとの開催  
ことあり、開場時は来場者がまばらでしたが、時間と共に徐々に増えていき、お昼過ぎには屋内外で最新機器の体験や食事を楽しむ姿があちらこちらで見られました。また、スタンプラリーやヨーヨー釣りなどを楽しむ子どもたちの姿もみられ、大人から子どもまで楽しめるイベントになりました。

当法人ではこれからも短命県返上の一助となるよう、地域の皆さんが楽しんで参加できるイベントを企画していきたく思います。

### やさしい街づくりを応援しています。

セレナ

株式会社 むつ日産

むつ市大字宮原字赤川/内木110-4 TEL 0175-22-2284

水産物・青果物・食肉・冷凍食品等の卸売

有限会社 ニツシヨク NISSYOKU

青森県むつ市大曲二丁目 13-35  
電話 (0175) 22-7222  
FAX (0175) 22-7081

クリスマスコンサート  
出演：海上自衛隊大湊音楽隊

2014年12月14日(日)  
14:00開演 入場無料 ※申込不要 ※定員 1,094名

下北文化会館 大ホール  
主催：下北文化会館 ☎ 22-8411

### 職員募集中!!

### 介護支援専門員

みちのくケアプランセンターでは、介護支援専門員を募集しています。詳しくはハローワークまでお願いします。

《雇用形態》  
・正職員  
・臨時職員

《仕事内容》  
・高齢者のケアマネージメント等(勤務地)  
・むつ市十二林

《必要な資格》  
・介護支援専門員  
・普通免許(A/T限定可)

《問い合わせ》  
むつ公共職業安定所(ハローワーク)  
電話 / 0175(22)1331